

『 分かりやすいスライドをつくるには？ 』

～分かりやすくする3つ工夫～

大阪府立住吉高等学校

発表者 SSH主担当

背景： 分かりにくいスライド① 文字ばかり

■ 文字だけで表現

このスライドのように、文字ばかりで説明しているスライドをみます。これでは聴衆は直感的に理解できません。

スライドに求められることは
「見てすぐに分かること」です。

そのためには図、イラストなどを効果的に使って情報を視覚化します。

背景：分かりにくいスライド② 見えにくい(1)

■ 文字が小さい

このスライドのように、文字ばかりで説明しているスライドをみかます。これでは聴衆は直感的に理解できません。
スライドに求められることは「見てすぐに分かること」です。
そのためには図、イラストなどを効果的に使って情報を視覚化します。

背景： 分かりにくいスライド② 見えにくい(2)

■ 色が見えにくい

このスライドのように、文字ばかりで説明しているスライドをみかます。これでは聴衆は直感的に理解できません。

スライドに求められることは
「見てすぐに分かること」です。

そのためには図、イラストなどを効果的に使って
情報を視覚化します。

課題： 分かりやすいスライドを作るには？

仮説： 3つの工夫で分かりやすくなる

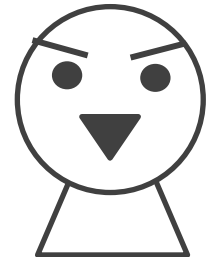
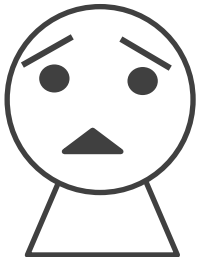
分かり
にくい



- ①情報の視覚化
- ②見やすい工夫
- ③全体を示す



分かり
やすい



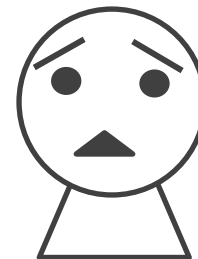
方法1: 情報の視覚化 → 図表、イラストを用いる

NG 文字だけ

このスライドのように、
文字だけで説明している
スライドをみかます。これでは
聴衆は直感的に理解できません。
スライドに求められることは
「見てすぐに分かること」です。
そのためには図、イラストなどを
効果的に使って情報を視覚化します。

Good 情報の視覚化

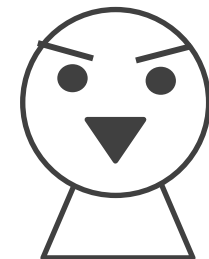
文字
だけ



図表、イラスト



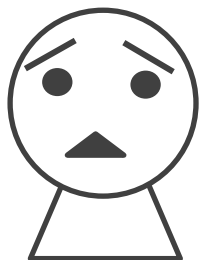
すぐ分かる



方法2: 見やすい工夫 → 文字の大きさ、色を工夫

NG 見にくい

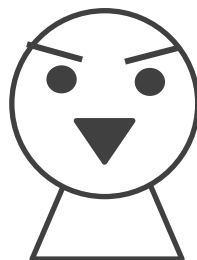
文字
だけ



図表、イラスト



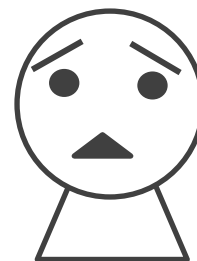
すぐ分かる



12Pt

Good 見やすい

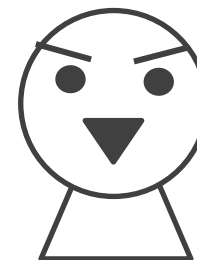
文字
だけ



図表、イラスト

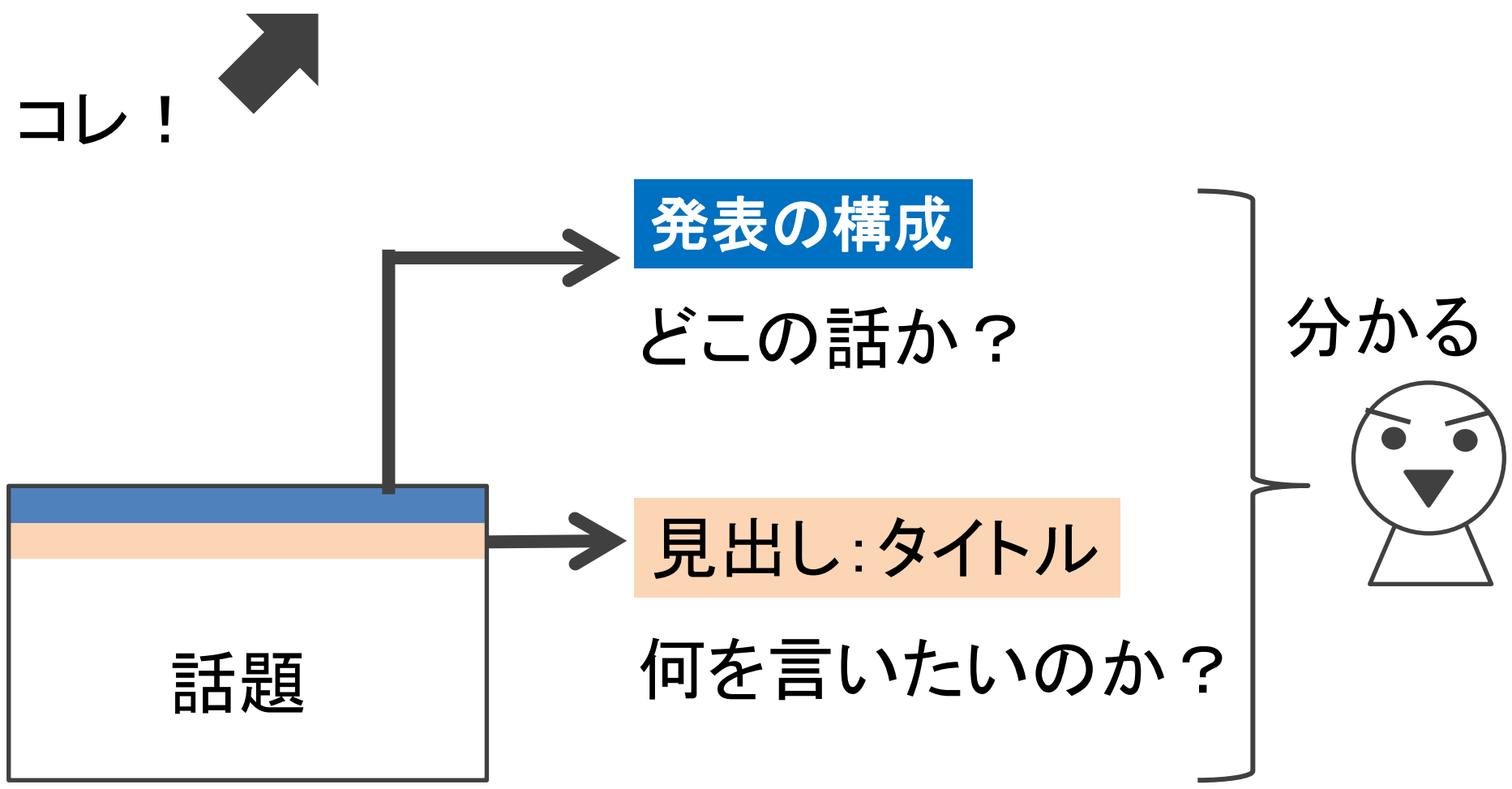


すぐ分かる



32Pt

方法3: 全体を示す → 発表の構成、見出しを示す



考察: 直感的理解を促進 → 短時間で分かる

スライド

図表、イラスト

文字だけ

直感性

あり

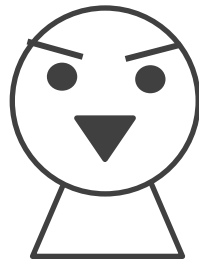
なし

処理負担

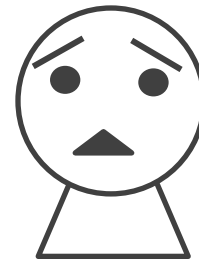
減少

増加

分かり
やすさ

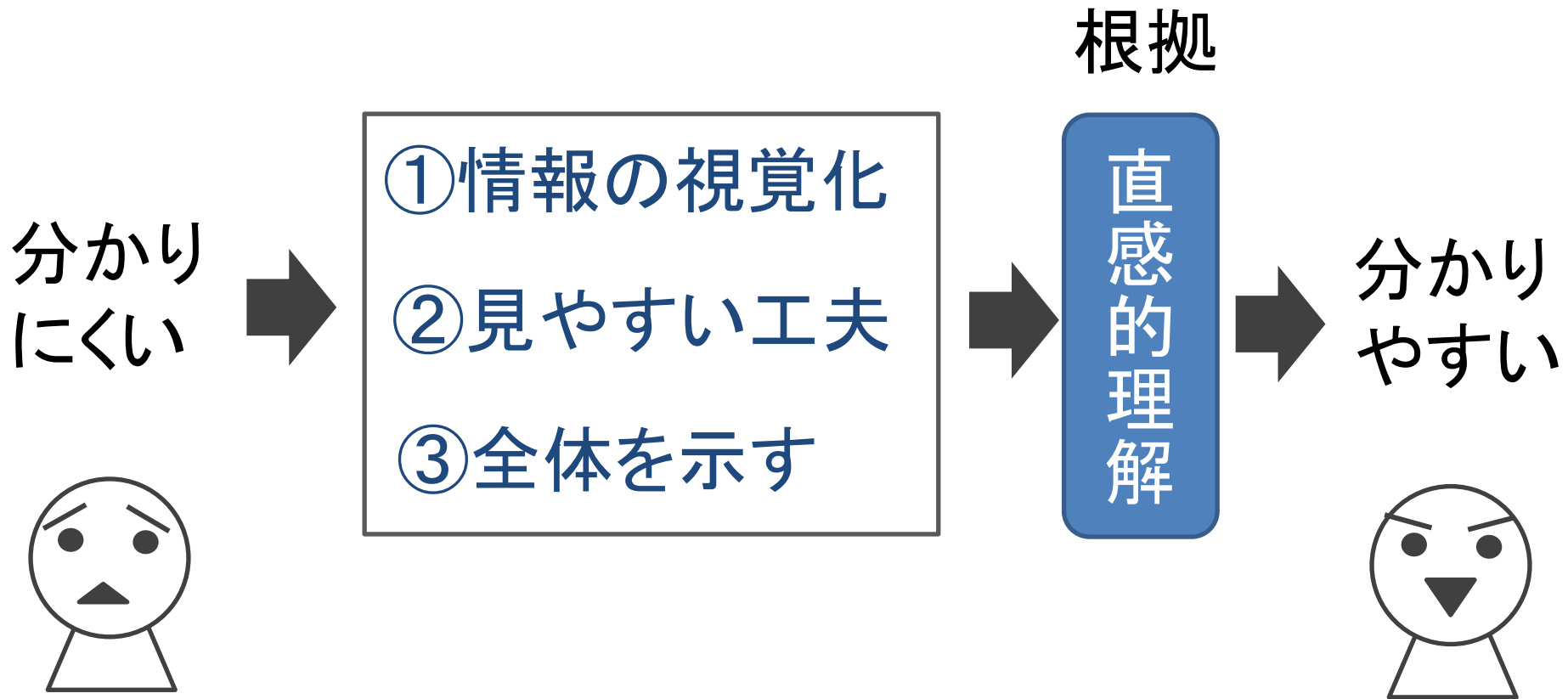


すぐ
分かる



分かり
にくい

結論: 3つの工夫で分かりやすくなる



展望：いかに普及するか？

課題Q

対策

■ 発表活動へ普及、
効果の確認

→ フォーマットの作成
によって普及する

■ 図表、イラストの
作成方法

→ イラスト作成
方法の教材作成